科目名	インターンシップ							年度	2025
英語科目名								学期	通年
学科・学年	放送芸術科 2年次 必	/選	選	時間数	120	単位数	4	種別※	実習+ 実技
担当教員			教員の 実務経験			実務経験の 職種			

## 【科目の目的】

仕事現場を知ることで自らの能力の見極めや実践力の向上を計り、在学中の勉強意欲に繋げることが目的

## 【科目の概要】

企業が実施する研修に参加し、現場作業を体験します。

### 【到達目標】

番組制作現場を知ることで将来の自分を見つめ直し、就職活動に生かすことを目標とする。

#### 【授業の注意点】

毎回、現場体験報告書を記入し、インターンシップ終了後にまとめて提出インターンシップ保険加入必須

評価基準=ルーブリック								
ルーブリック	レベル 5	レベル4	レベル3	レベル2	レベル1			
評価	優れている	よい	ふつう	あと少し	要努力			
到達目標 A	企業に貢献し成果を 残した		企業に貢献した		企業に貢献出来な かった			
到達目標 B								
到達目標 C	実務を通じて自身の スキルが向上した		実務を通じて必要な 技術を確認できた		実務を通じて必要な 知識を得るに至らな かった			
到達目標 D								
到達目標 E	企業から評価され必 要とされた		企業から評価された		企業から評価されな かった			

7	+1/L-1	CVI	i =	<b>⊨-</b> `
ı	双刀	57	卢큳	<b>₽</b>

資料を配布する。参考書・参考資料等は、授業中に指示する。

## 【参考資料】

# 【成績の評価方法・評価基準】

試験と課題を総合的に評価する。自己分析シート提出。積極的な授業参加度、授業態度によって評価する

Ж₹		、演習のいずれかを訂					
	科目名					2025	
	英語表記			学與		重年	
回数	授業テーマ	各授業の目的	授業内容     到這	<b>葦目標=修得するスキル</b>	評価方法	自己評価	
1	実地研修①						
2	実地研修②						
3	実地研修③						
4	実地研修④						
5	実地研修⑤						
6	実地研修⑥						
7	実地研修⑦						
8	実地研修⑧						
9	実地研修⑨						
10	実地研修⑩						
11	実地研修⑪						
						T	

12	実地研修⑫									
13 実地研修⑬										
14 実地研修⑭	开修⑭									
15 実地研修⑮	1研修⑮									

評価方法:1. 小テスト、2. パフォーマンス評価、3. その他

自己評価:S:とてもよくできた、A:よくできた、B:できた、C:少しできなかった、D:まったくできなかった

備考 等